

その他の報告事項について（子ども・子育て支援関係事業）

1 保育園及び認定こども園の3歳以上児の副食費無償化について

- (1) 開始時期 令和5年4月
 (2) 対象者 認可園の3歳児以上児
 (3) 概要

副食費は、国基準額を月額4,500円とされている。

伊那市では、子育て世代の負担軽減策として、これまで市独自に1,500円を軽減し、月額3,000円としてきたが、更なる支援策として、全額を市独自に無償とする予定。

【現在】

(市独自軽減 1,500)
利用者負担額 3,000円

国基準額 月額4,500円



【令和5年4月以降】

(市独自軽減 4,500円)
利用者負担額 0円

国基準額 月額4,500円

2 公立保育園の使用済み紙おむつの園での処分開始について

- (1) 開始時期 令和4年11月
 (2) 対象園 公立保育園19園

※私立園でも、それぞれの判断で実施可能で、現在、1園が既に実施

(3) 概要

使用済み紙おむつの持ち帰りについては、お迎えの時の荷物となり、車内の臭い等が保護者の負担となっていることや、レジ袋有料化で持ち帰り用袋の準備も負担となっており、保護者負担の軽減のほか、感染症対策の面では、使用済み紙おむつを持ち運ばないことで、新型コロナウイルス、ノロウイルス、その他感染症との接触リスクを、保護者、保育士ともに低減できることから、まずは公立園で取り組むこととした。

また、少子化に歯止めをかけるためにも、子どもを産み育てたいまち、若者世代にとって移住定住したいまちと感じていただけることが重要であり、核家族化や共稼ぎ夫婦の増加など、社会情勢の変化する中、目に見える子育て支援の取り組みであると考えている。

私立園では、すでに使用済み紙おむつの回収を実施している園や、布おむつを推奨している園もあり、それぞれの園の特徴ある取り組みを尊重したい。個々の園の取り組みに対する補助は予定していないが、今後、私立園の皆さんの考え方などについては、お聞きをしていきたいと考えている。

3 公立保育園の保育業務 I C Tシステム導入について

(1) 開始時期 令和4年10月中旬予定

(2) 対象園 公立保育園19園

※私立園でも、それぞれの判断で導入可能で、現在、4園が既に導入

(3) 概要

保護者のスマートフォンに、専用アプリをインストールすることで、保育園でのお子さんに関する様々な情報の確認や、欠席連絡をいつでもできる等の便利な機能が使える。

保育業務の I C Tシステムを活用することで、保護者の負担軽減や、保育士の保育に専念できる時間を創出するとともに、各教室のタブレット端末を用いてオンライン研修を受講することなどにより、更に質の高い保育を実践していきたい。

(4) 導入システム コドモン（導入業者：N T T東日本）

ア 保護者アプリの主な機能

①「登降園時間の打刻・配信」

タブレットの打刻で、園児の登降園状況をリアルタイムに把握。

②「欠席連絡」

スマホ入力で夜間や早朝でも連絡が可能。電話のつながりにくさも解消。

③「午睡チェック」

3歳未満児の午睡や排泄の様子をスマホから確認でき、健康管理に役立つ。

④「発達記録」

身長体重をスマホから確認でき、健康管理やサイズ確認等に役立つ。

⑤「行事予定」「おたより配信」「連絡帳」ほか

園だより、献立表や行事の持ち物等をいつでもスマホで確認できる。

災害時に電話が繋がらない場合も連絡ツールの一つとして活用できる。

イ 保育士業務支援システムの主な機能

①「出欠管理」

朝の欠席電話連絡の殺到がなくなる。

毎日の欠席者の確認がパソコン上でスムーズにできる。

②「帳票作成」

手書きだった帳票（要録、週案、月案等）をデータにできる。

記載文章例が候補として表示され、文章作成の参考になる。

③「タブレット端末」

各クラスにタブレット端末を配置でき、使用時間が自由になる。

園児の在園状況をリアルタイムに確認できる。

使用希望が夕方に集中したパソコン不足の問題が解決する。

4 保育園等の保護者アンケート結果について

- (1) アンケート結果 別紙【資料3-2】のとおり
- (2) 調査期間 令和3年12月配布 ⇒令和4年1月回収
- (3) 回答人数 821人(対象:市内24園の在園児世帯 約1,700世帯)
- (4) 回答率 48.3%
- (5) 調査方法 各園を通じて調査票を保護者に配布し、保護者のスマートフォン等から、QRコードを用いてデジタルの手法で、無記名調査とした。
- (6) 主な考察

①(問3) 家族構成

- ・ひとり親5%、核家族73%と、約8割の世帯が、子どもと親のみの世帯となっている。

②(問6) 年末年始の親子の触れ合いの機会

- ・「かるた」、「双六」、「ゲーム」、「絵本の読み聞かせ」等の室内での活動と、「初詣」や「凧揚げ」、「自転車」等の屋外での活動が多く、いずれも家族で過ごす活動が特に多い。

一方、コロナ禍等を背景に、どんど焼き等の地域の活動への参加は比較的少数となっている。地域とのつながりを回復していくことが課題と考える。

③(問12) 保護者が期待する園の活動

- ・「自然とのかかわり」「体づくり」「生活習慣」が上位となっており、伊那市として力を入れているやまほいく、自然保育、食育等の取り組みが、保護者のニーズにマッチしていることが伺える。

④その他、アンケート結果の活用

- ・保護者のニーズをつかみ、保育の質の向上に資するため、保育士で構成する保育プロジェクト委員会において研究資料として活用する。
- ・各園の集計は、それぞれの園に提供し、園運営の参考にしていただく予定です。

5 認可外保育園「山の遊び舎はらぺこ」の移転及び認可申請について

(1) 移転時期 令和5年4月移転開園

(2) 移転先 伊那市手良中坪 1452 番地ほか(現在 伊那市東春近 3660 番地)
※手良中坪及び美篤地籍の境付近

(3) 概要

申請者は「NPO法人山の遊び舎はらぺこ」で、運営形態を、現在の認可外保育施設から、次の2施設に変更し県及び市へ申請書類の提出があった。

同園は、県の信州やまほいく特化型の認定園として自然保育を特徴としている。

市としても未満児保育の受け皿が拡充されるとともに、認可園に準ずる運営形態に移行することは、保育の質の向上及び安全管理の徹底上で好ましいことであり、認可する方向で考えている。

施設の建物については、既存建物を購入し

- ・認定こども園(地方裁量型)「山の遊び舎はらぺこ」 定員 23人(予定)
- ・家庭的保育所「はらぺこもりのはらぺこちゃん」 定員 4人(予定)

(4) 園児数の推移

H30	R 1	R 2	R 3	R 4
25人	27人	23人	26人	26人

6 高遠第2第3保育園の改築計画について

(1) 改築スケジュール案

令和5年度 用地決定・用地測量及び敷地造成設計

令和6年度 敷地造成工事・園舎工事実施設計

令和7年度 着工予定

令和8年度 4月運用開始予定

(2) 概要

園舎の耐震不足及び老朽化に伴う改築を計画中で、現在、地元及び保護者会等と協議中です。

園児数は定員45人に対して、現在28人となっている。県の信州やまほいく特化型の認定園であり、伊那市への移住定住を考える若者にとって魅力ある取り組みとなっている。

(3) 園児数の推移

H30	R 1	R 2	R 3	R 4
27人	32人	30人	30人	28人

対象者：全24園（保育園等に通うお子さんの保護者）

回答者人数	821
-------	-----

問1 園へ通っているお子さんは何歳児ですか？

(複数回答)

年齢	児童数	率
0歳児	33	4%
1歳児	87	11%
2歳児	107	13%
3歳児	183	22%
4歳児	248	30%
5歳児	295	36%

問2 このアンケートにお答えいただいている方はどなたですか？

回答者	回答者数	率
父	81	10%
母	736	90%
祖父	0	0%
祖母	0	0%
その他	4	0%

問3 家族構成についてお聞きします。(敷地内に住む家族も含む)

家族構成	回答者数	率
ひとり親家庭	38	5%
核家族	596	73%
三世代同居	152	19%
四世代同居	25	3%
その他	10	1%

問4 園への送迎について、主にお子さんの送迎をされる方はどなたですか？

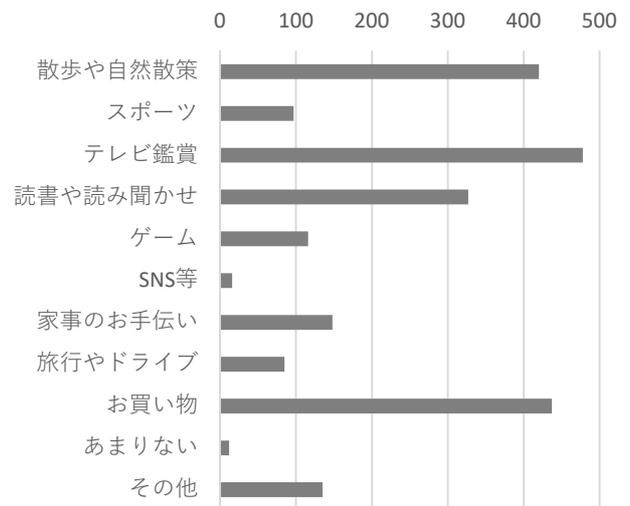
(複数回答)

送迎者	回答数	率
父	161	20%
母	757	92%
祖父	23	3%
祖母	83	10%
その他	17	2%

問5 お子さんとの時間は、何をして過ごすことが多いですか？(3つ以内で選んでください)

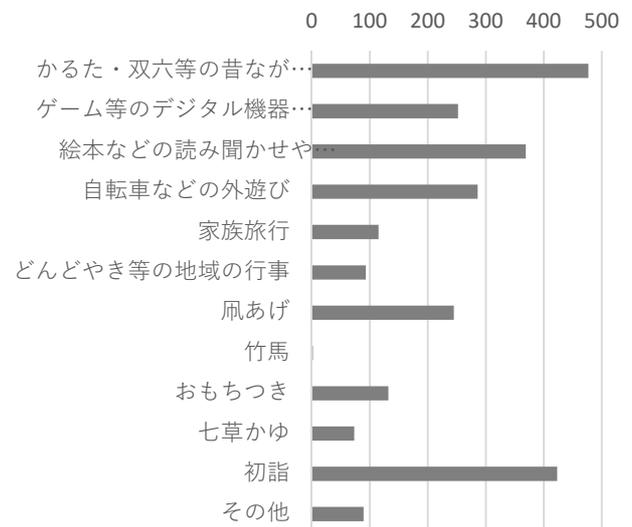
(複数回答)

子供との時間	回答数	率
散歩や自然散策	420	51%
スポーツ	97	12%
テレビ鑑賞	478	58%
読書や読み聞かせ	327	40%
ゲーム	116	14%
SNS等	16	2%
家事のお手伝い	148	18%
旅行やドライブ	85	10%
お買い物	437	53%
あまりない	12	1%
その他	135	16%



問6 年末年始の長期のお休みは、両親や家族、親せき、地域の方々等との触れ合いの機会でもありますが、お子さんが体験した遊びや行事はなにがありましたか。(複数回答)

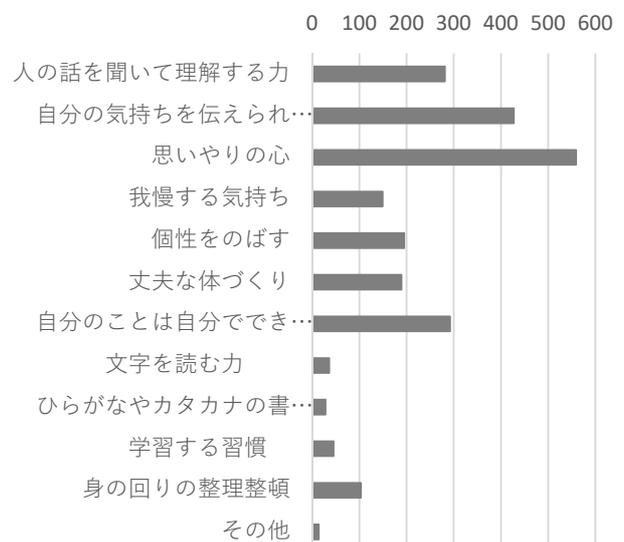
年末年始の過ごし方	回答数	率
かるた・双六等の昔ながらの室内遊び	477	58%
ゲーム等のデジタル機器の室内遊び	252	31%
絵本などの読み聞かせや学習	369	45%
自転車などの外遊び	286	35%
家族旅行	115	14%
どんどやき等の地域の行事	93	11%
凧あげ	245	30%
竹馬	2	0%
おもちつき	132	16%
七草かゆ	73	9%
初詣	423	52%
その他	89	11%



問7 お子さんのどのような面の成長に力を入れていますか。(3つ以内で選んでください)

(複数回答)

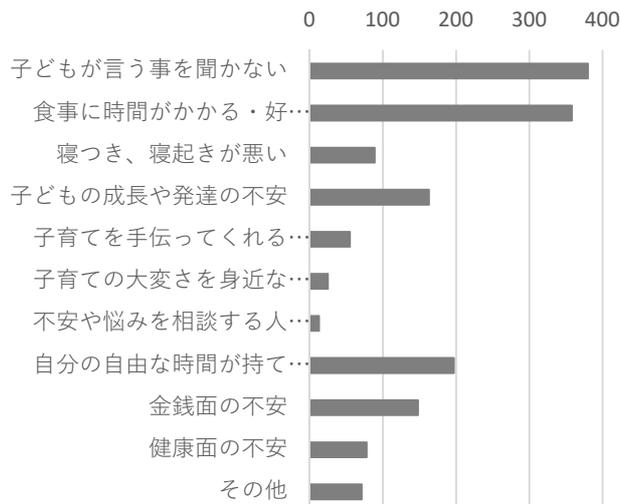
期待する成長面	回答数	率
人の話を聞いて理解する力	281	34%
自分の気持ちを伝えられるコミュニケーション力	427	52%
思いやりの心	559	68%
我慢する気持ち	149	18%
個性をのばす	195	24%
丈夫な体づくり	189	23%
自分のことは自分でできる行動力	292	36%
文字を読む力	36	4%
ひらがなやカタカナの書き方	28	3%
学習する習慣	45	5%
身の回りの整理整頓	103	13%
その他	14	2%



問8 子育ての中で困ることや大変に感じるのはどんな時ですか？(3つ以内で選んでください)

(複数回答)

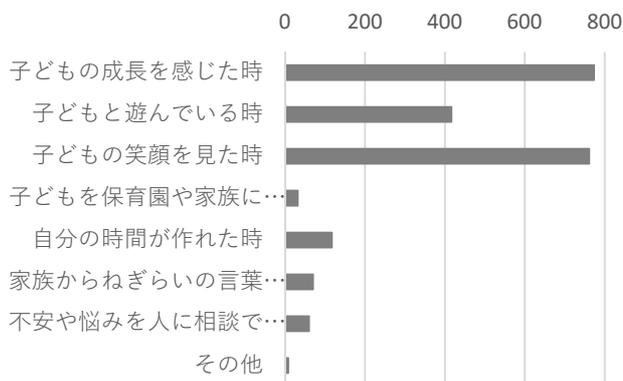
困ること	回答数	率
子どもが言う事を聞かない	380	46%
食事に時間がかかる・好き嫌いがある	358	44%
寝つき、寝起きが悪い	89	11%
子どもの成長や発達の不安	163	20%
子育てを手伝ってくれる人がいない	55	7%
子育ての大変さを身近な人に理解して	25	3%
不安や悩みを相談する人がいない	13	2%
自分の自由な時間が持てない	197	24%
金銭面の不安	148	18%
健康面の不安	78	10%
その他	71	9%



問9 子育ての中で、喜びや安心を感じるのはどんな時ですか？(3つ以内で選んでください)

(複数回答)

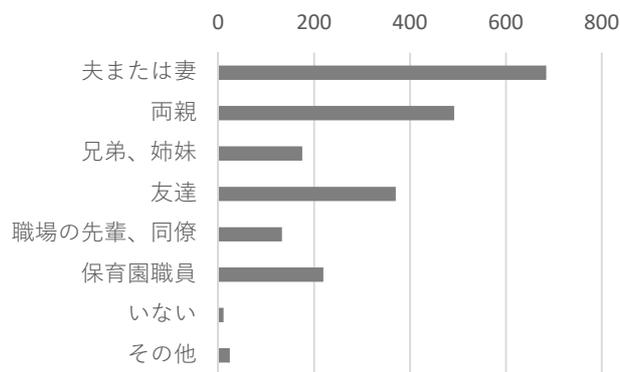
喜び安心を感じる時	回答数	率
子どもの成長を感じた時	773	94%
子どもと遊んでいる時	416	51%
子どもの笑顔を見た時	761	93%
子どもを保育園や家族に預けた時	32	4%
自分の時間が作れた時	117	14%
家族からねぎらいの言葉をかけられた時	70	9%
不安や悩みを人に相談できた時	60	7%
その他	8	1%



問10 子育ての不安や悩みを相談するとしたらどなたですか？(3つ以内で選んでください)

(複数回答)

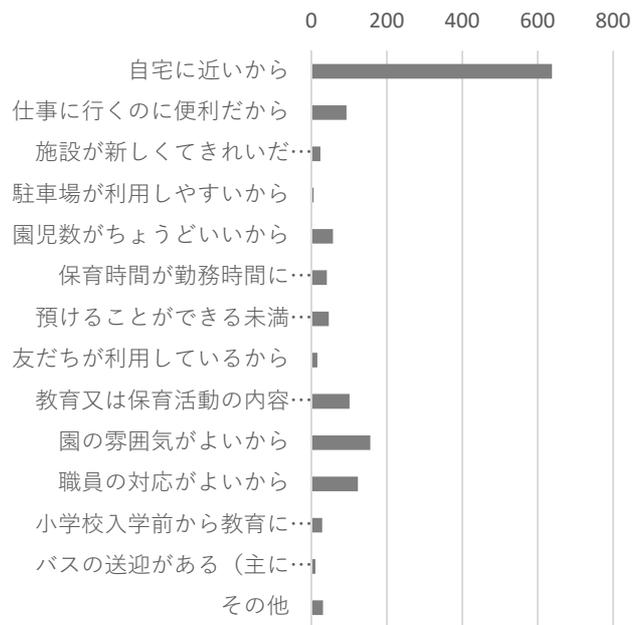
相談する相手	回答数	率
夫または妻	684	83%
両親	492	60%
兄弟、姉妹	175	21%
友達	370	45%
職場の先輩、同僚	133	16%
保育園職員	219	27%
いない	11	1%
その他	24	3%



問11 現在の園を選んだ理由は何ですか？

(複数回答)

園を選んだ理由	回答数	率
自宅に近いから	638	78%
仕事に行くのに便利だから	93	11%
施設が新しくきれいだから	24	3%
駐車場が利用しやすいから	6	1%
園児数がちょうどいいから	57	7%
保育時間が勤務時間に合っていたから	41	5%
預けることができる未満児の対象年齢	46	6%
友だちが利用しているから	16	2%
教育又は保育活動の内容が良いから	101	12%
園の雰囲気がいよから	156	19%
職員の対応がいよから	123	15%
小学校入学前から教育に力を入れたい	29	4%
バスの送迎がある(主に幼稚園)	11	1%
その他	31	4%



問12 子どもの成長を促すうえで園のどのような活動に期待しますか。(3つ以内で選んでください)

(複数回答)

園の活動	回答数	率
自然との関わり	519	63%
地域との交流	121	15%
小学校との連携	86	10%
体づくり	399	49%
絵本の読み聞かせ	101	12%
外国語や異文化の体験	75	9%
食育(畑づくり、クッキングなど)	240	29%
生活習慣(食事、着脱、清潔など)の	435	53%
特にない又はこれまで通りでよい	97	12%
その他	19	2%

